

1. 活動期間

2024 年 7 月 2 日（火）8 時 30 分 ~ 2024 年 7 月 4 日（木）17 時

2. 活動場所

避難所：正院町公民館避難所：石川県珠洲市正院町 22-2-1

珠洲市立大谷小中学校避難所：石川県珠洲市大谷町 1 字 78 番地

仮設住宅：正院町第 1 団地集会場：石川県珠洲市正院町 1-39

宝立町第 1 団地集会場：石川県珠洲市宝立町鶴飼丑部 83

3. 石川県珠洲市の被害状況（7 月 3 日 15:00 時点 石川県庁情報 143 報）

人的被害 死者：114 人 うち災害関連死：17 人 負傷者：重傷 47 人、軽症 202 人

住家被害 建物全壊・半壊・一部損壊：6,828 棟 非住家被害：5,496 棟

市町一次避難所：開設 25 か所 避難者数 339 人

4. 避難所の状況

【避難者数】

1) 7 月 2 日 9 時 正院町公民館避難所：4 人

2) 7 月 4 日 14 時 珠洲市立大谷小中学校避難所：登録者数 26 人うち 70 歳以上 4 人児童 3 人

【避難所運営及び生活状況】

1) 正院町公民館避難所：7 月 2 日（火）9 時

6 月より避難者数に変化なく日中不在であった。6 月 28 日にてシャワー室利用が終了となり、7 月 4 日撤収となった。

2) 大谷小中学校避難所：7 月 4 日（木）14 時 ささえ愛センター看護師 2 名と訪問

大谷小中学校避難所グラウンドは、仮設住宅建設のための地ならし作業が行われていた。管理者は不在であり、地元消防団員が外部者に対応していた。

5. 仮設住宅の状況

1) 正院町第 1 団地：（7 月 2 日（火）10 時）

正院町中の主要道路の陥没はアスファルトで修復されていた。集会場の窓ガラスには広報のポスターが複数枚貼られており、時間毎に集会場が利用されていた。

2) 宝立町第 1 団地：（7 月 3 日（水）15 時）

自衛隊の風呂が小中学校と仮設住宅の間で運営されていた。集会場前にはプランターに花が植えられ、室内では足長テーブルとイスが 30 脚位壁に収納されていた。

6. 支援活動の実際

【避難所支援】

1) 正院町公民館避難所

日中、管理者以外は不在であった。管理者より、玄関フロアに設置されているシャワールームは 6 月 28 日で終了となり、避難者は近隣の入浴施設に通うことになるとの情報あった。自力で入浴施設に行けない方が 1 名いるが、自宅のボイラーが修繕できたから避難者全員が入浴はできる。また、

新設の仮設住宅に入居ができるため、今月末には避難所は閉鎖になる予定との情報があった。

管理者より、「珠洲は復興が全然進んでいないとよくテレビで言われているが、生活道路もきれいにアスファルト化されて通り易くなっている。少しずつ改善され努力されているという所もわかってほしい」と復興に努力をしている立場への理解についても語られていた。

2) 大谷小中学校避難所

大谷小中学校避難所には、60歳代男性1名ベッドに座っており健康観察を行った。持病があり避難場内での行動はできているが仕事等はされていなかった。6月より集約という形で違う避難所から移動しており「自分のできる所は手伝っている。在中している消防団のおかげで避難所は成り立っていると思う」と語られていた。体育館内は冷房が効いていた。

【在宅避難者支援】

大谷地区の1件を訪問する。他支援者より、壊れかけた家で独居生活をしている男性がいるとの事前情報があり、独居男性を訪問する。家は、準半壊判定であり、扉に隙間風が入るが、予想していたほどの危険性は感じられなかった。また、男性は3月に神奈川県から実家に戻り生活していたが、近日中に2週間ほど神奈川県に戻る予定であるということだった。生活上困っている点は、水は出るが山水だから濁ることがあるのと気候の変動（暑さ、寒さ）がある。しかし体調の不良はないと言われていた。

【地域コミュニティ支援】

1) 区長会主催：正院第一団地集会所におけるお茶会

開催日時：7月2日（火）～4日（木）の10時～12時

参加者：7月2日（火）12名、7月3日（水）17名+小学生14名、7月3日（木）12名

7月2日（火）

七夕飾りを中心に開催した。短冊に願い事や折り紙で飾りを作って様々な飾りつけを行った。住民リーダーの方が中心となり、折り紙にある程度の切込み等を入れるなど下準備がしてあった。高齢者は会話を楽しみながら作成に取り組み、願い事には復興を願う言葉が記載され、また、「お店がいっぱいできるといいね、美味しい物が食べたい」など会話をしながら書き込まれていた。健康相談と血圧測定を実施した。収縮期血圧が170台の方がいて深呼吸を促し160台となった。本人より内服中であり驚きの声が上がった。思い当たる点や、水分補給等を話し合った。帰宅前の再測定では140台となっていた。明日も集会場に来られるとのことで、血圧測定、健康相談を行うことを伝える。他に、普段は低血圧であったが6月ごろより、急に収縮期血圧が、140台となり頭痛が起こり2週間入院加療をして退院されてきた方がおられた。現在は内服にて血圧や症状も安定されていたが「何が原因かはわからないが、もう懲りた、気を付けたい」と言われていた。その会話を周囲の方々が聞きうなずいていた。

7月3日（水）

七夕飾り2日目、本日は児童が30分後に来場するというので、折鶴と天の川飾りの指導を参加者が行うということで練習を実施した。児童が来場し、1年から6年までの14名の児童が「虹」と校歌を合唱した。一緒に歌う参加者もおられた。その後に2手に分かれて指導を行った。一生懸命に習いながら折鶴を折る姿をみて参加者より「かわいい、元気がでる」という言葉が聞かれていた。児童との交流会は久しぶりであり参加者も指導する立場で活気が出ていた。

昨日に血圧が高めの方の血圧測定を実施。140台であり昨日より高値ではないが、どのようなことに気をつけるか話し合った。また、参加者が自ら血圧測定を希望したため順次血圧測定を行った。

7月4日(木)

住民参加型の寸劇を企画した。「能登の花嫁」というテーマで、今後に残したい正院への思いを語り合うことをねらいとした。主に現地リーダー3名に演じてもらい、自分達の花嫁の時を思い出し、その時の正院での良かった印象などを語りあった。主演3名のアドリブやコントが楽しく、参加者の笑いが絶えなかった。世代の違う嫁入りの様子を伺いながら「正院の方々は共通に歌で花嫁を歓迎してくれていた。また、他県より嫁いできた2名の参加者は口をそろえて、正院の人々は優しい。よそ者扱いをせずに受け入れてくれた。人の影口を言わない、だから正院が好きになり、これからも、人に優しい正院の町を暮らしていきたい」と語られていた。最後に瀬戸の花嫁を変え歌で合唱した。

様子を見ながら血圧測定を実施した。新たに1名、内服中であるが血圧の収縮期が160台の方がおられた。何回か深呼吸をしながら140台になり安心していった。血圧測定を継続し早めの受診を勧めた。

【第一宝立団地集会場】 宝立集う会 7月3日 14名

折り紙や短冊などを準備した。鶴の折り方を忘れてしまったといいながら教えてもらいながら交流を深めていた。折り紙に集中しながらも笑い声がところどころで聞こえてなごやかな雰囲気であった。3本の笹に飾りつけを行い集会場の中に2カ所と、外に1カ所設置した。

7. 支援活動を通しての所感と課題

【避難所支援】

正院公民館避難所では、7月中旬に仮設住宅の追加入居が進み避難所が閉鎖されて次のステージに移行する。新しいコミュニティに対応するストレスの増加が懸念され、転居後の健康観察が必要である。また、大谷小中学校避難所では各地より集約された避難者が集約され新たなコミュニティに変化していた。新たな避難所での人間関係等になじめないストレスも感じられ、今後も避難所訪問が重要である。

【地域コミュニティ支援】

正院集会場での七夕飾りは、住民により事前の準備がなされており、時間制限がある中でも考え込まずに会話中心のお茶会が行われた。また、願い事ということで健康面や正院町への今後の希望が記載され明るい気持ちになったと考える。2日目の児童との交流では、久しぶりに元気になったと喜ばれていた。今回は、学校側の依頼とのことであったが、これから夏休みに入り、児童による集会場の利用が増えることで、児童がお茶会に参加できるように臨機応変に対応したいと考える。

3日目の寸劇はリーダー3名のアドリブが素晴らしく持ち味を生かした内容になり全員が楽しい気持ちで終了した。参加者が共通の思い出や正院を愛する気持ちが表出され、歌うことで一体感がさらに生まれたのではないかと推察される。「人に優しい正院が継続される」ことが参加者の願いであることを強く感じた。

宝立集会場での集いの会では、3つのテーブルを用意したが、日ごろお付き合いのある方が同じテーブルに座って作業していると感じた。リーダーシップを発揮し自分で早く作成し他の方に教える人や、隣の人に聞きながら行う方がおりペースはそれぞれであった。皆が、童心に返り時間を共有することでリフレッシュにつながったのではないかと考える。

3日間のお茶会で、いろいろなイベントや交流を通して楽しい時間を共有することが、参加者の心身の活性化や健康維持、健康悪化の予防の支援につながることを実感し学びとなった。

8. 写真（写真掲載の許可は得ています）



写真1 正院集会場
児童との七夕飾り



写真2 正院集会場
寸劇を楽しむ参加者



写真3 宝立集会場
集いの会（七夕飾り作成）